

南国情緒たっぷりの緑のトンネル。自然を守る会により、ツバキの補植、手入れ、清掃などが行われる。



足摺岬は四国の最南端に位置し、足摺宇和島国立公園の代表的な名勝地であり、南国土佐の青い空と碧い海に抱

かれ、黒潮洗う二〇メートルの断崖と白垂の灯台とが見事なコントラストをコバルトブルーの太平洋に映し出して

いる。

岬周辺は亜熱帯樹林を形成し、とくに四国霊場第三八番札所金剛福寺より展望台へと続くツバキ林の遊歩道は、緑のトンネルと赤いツバキの花とが、樹林のわずかな隙間よりこぼれ落ちる南国の陽光に調和して、特有の情緒を醸しだしている。

毎年二月の「椿まつり」では、一五万本のツバキが咲きどろい、足摺踊りやつばき娘のサーブスなど多彩な催しが行われる。また、地元の旅館組合では「足摺岬の自然を守る会」を結成し、ツバキの補植、手入れや岬周辺の清掃等を行っている。

データボード②⑦

- ① 高知県土佐清水市足摺岬
- ② 土佐清水市役所 ☎08808-2-1111
- ③ 延長2km、幅員1~2m
- ④ コンクリート舗装
- ⑤ 椿まつり、ねはんまつり、足摺まつり、足摺タキまつり、足摺ポカポカまつり